



こどもを社会のまんなかに ～みんなでつくる新しい遊び場～

久居地域のこども達が
事業推進会議に参加

政策課 ☎229-3101 ☎229-3330



こども達をはじめ、子育てに関わるさまざまな立場の人が当事者として会議に参加し、お互いの意見に耳を傾けなが

合いました。

津市は、こどもの遊び場づくりに向け、今年4月から久居中央スポーツ公園とお城公園を対象に「こどもの遊び場づくり事業推進会議」を始めました。事業推進会議とは、メンバーを固定せず誰もが自由に参加でき、各事業や政策テーマによってさまざまな形で事業を推進する会議です。久居中央スポーツ公園の事業推進会議には延べ369人(うち、こども168人が参加し、「地域全体で、こどもの豊かな成長を育む遊び場を共につくります」という理念の下、計8回の会議を重ねました。お城公園については、養正小学校でのこども会議2回を含む延べ7回の会議の中で、延べ226人(うち、こども95人が石垣の景色を生かした遊び場づくりを意識しながらアイデアを出し

合いました。



みんなでアイデアを出し合ったよ

今後興味や関心のある皆さんと一緒に、こどもが主役となつて、のびのびと遊べる遊び場づくりを進めていきます。

津偕楽公園は、照明灯やトイレ、芝生公園を整備し、マルシェを開催するなど津駅からの近さを生かして多世代が交流できる公園を目指します。

さらに、2つの公園でも魅力アップを図ります。安濃中央総合公園は、インクルーシブ遊具やじゃぶじゃぶ池の設置、築山等のリニューアルを行うほか、外遊びの楽しさを伝えるための人材育成や、イベント等も開催します。そして

津偕楽公園は、照明灯やトイレ、芝生公園を整備し、マルシェを開催するなど津駅からの近さを生かして多世代が交流できる公園を目指します。

